

## 奮闘していただいた後援会員のみなさん、お疲れさまでした

4月7日投開票の県議選では850票の差で森川さんが涙のみ、4月21日投開票の市議選ではベテラン石田さんと新人高橋さんが当選をかちとったものの、2期目をめざした橋詰さんがまさかの落選となりました。

高橋さんと橋詰さんのメッセージを紹介します。

|                 |            |
|-----------------|------------|
| 県議選(定数4 立候補6)   |            |
| 森川 ヤスエ          | 6,518票 6位  |
| 市議選(定数32 立候補35) |            |
| 石田 秀三           | 2,269票 11位 |
| 高橋 さつき          | 1,981票 18位 |
| はしづめ 圭一         | 1,196票 33位 |

4年間に学んだことを活かして、  
生活相談活動、市民運動に  
がんばります。

元市議会議員 はしづめ 圭一



2期目の議席に挑戦しましたが、いま一步及びませんでした。  
ご支援頂いた皆さんに感謝します。

5月から一党員として、選挙中に訴えた「地域バスの実現」「学校トイレの洋式化」「消費税増税ストップ」の活動に加えて、生活相談活動、市民運動、市議団のサポート活動を行っていきたいと思います。4年間に学んだことを最大限に活かします。

4年前の選挙は、直前の総選挙で共産党が躍進し鈴鹿市でも7313の比例得票があり、その勢いで3人で6293票の支持をいただきました。今回は一昨年秋の総選挙での鈴鹿市での党の比例得票は5421に後退していました。加えて2期目の厳しさを自覚して、後援会の皆様と追い上げをはかってきましたが、いま一步及ばず、力不足を感じています。今回3人の市会得票は5446でした。また、7月には参議院選挙があります。

引き続き、日本共産党へのご支援をよろしくお願いします。

# みなさんに感謝します

市議会議員 高橋さつき

出発式で「行って参ります」と見送っていただいていた車に乗り込んでからは、あつという間の選挙でした。

後援会の皆さん、運転手さん、アナウンサーさん、裏方応援に来ていただいたたくさんの方々に励まされ支えられて、体力のない私ですが体調をくずすことなく選挙活動することが出来ました。本当に感謝しています。

選挙中も学生さんに『よかったらどうぞ、頑張ってください』と缶コーヒーをプレゼントされたり、『さつき頑張れー!』と部活のような応援をもらったり、小さな可愛い『さつきちゃん』が会いに来てくれたりして元気をもらえる選挙になりました。

3人全員当選ではなかったこと、残念すぎて手放しでは喜べませんが、押し上げてくださった方々への感謝の気持ちを忘れず精一杯頑張っていきます。どうぞ、よろしく願います。



# 教訓を引き出し今後の活動に邁進します

鈴鹿市日本共産党後援会会長 谷口 茂

今回の統一地方選挙において日本共産党への大きなご支援、ご協力をいただきましたこと厚くお礼を申し上げます。前半戦の県議会議員選挙では「女性の願いを県政へ」というスローガンを掲げて森川ヤスエさんが6期24年の市議会議員の実績を踏まえて大奮闘しました。当選まで850余足らずという、本当に悔しく残念な結果でありましたが、「鈴鹿でも共産党の県会議員をだせるぞー!」という前向きな思いを支持者や後援会のみなさんが改めて感じてくださったのではないのでしょうか。

その気持ちや願いを4年後につなげていきたいと考えます。

後半の市議会選挙ではベテラン石田さんの9選、そして新人の高橋さつきさんの初議席を獲得しましたが、橋詰圭一さんがわずか41票差で涙を飲む結果となりました。「宝の議席」を失ったことは痛恨であり、今回の結果からきちんと教訓を引き出し、今後の活動にいかしていくことが大事だと思います。後援会のみなさんも積極的なご意見をお寄せください。

次は参院選です。消費税10%反対の世論を前に安倍内閣も動揺が見られます。参院選での日本共産党の躍進、そして、市民と野党の共闘を大きく前進させ、増税中止、「安倍内閣さよなら」選挙にしていくではありませんか。ともにがんばりましょう。